

1. 授業の概要(ねらい)

国際コミュニケーションⅡ(ドイツ語)の後期の授業です。Ⅱ-Ⅰを修了した学生が対象です。Ⅰと同じ総合教材を使い、初級レベルの完成を目指します。

後期も引き続き、テキストに即しながら授業を進めていきます。後期では現在完了形・zu不定詞など、さらに発展的な内容を学習します。各章の終わりにはドイツ語圏の有名な都市についての紹介もあり、ドイツ語圏のさまざまな文化についての知ることができます。

Ⅱ-Ⅰに比べて、文法事項もやや複雑になってきますが、練習をきちんと積み重ねれば、必ず理解することができます。

*受講できるのは国際コミュニケーションⅠを修了した学生のみです。新規にⅡから受講することはできません。

2. 授業の到達目標

- ①ドイツ語のつづりを自然に読むことができる。
- ②現在完了形、再帰動詞、zu不定詞などの基本を理解することができる。
- ③過去の出来事を表現できる・これからの予定を伝えられる。
- ④短い文章の内容を読み取ることができる。

3. 成績評価の方法および基準

- ①平常点(小テストを含む)…約50%
- ②定期試験(中間試験・期末試験)…約50%

4. 教科書・参考文献

教科書

小野寿美子・中川明博・西巻丈児 『ブーメラン・エルエー』 朝日出版社
独和辞典(電子辞書も可)も毎回、必ず持参してください。

5. 準備学修の内容

・ほぼ毎回、授業で学んだ項目についての宿題を課されます。また、授業では発音を重視しますので、自宅では、授業で学んだ単語や文を繰り返し発音することが求められます。

6. その他履修上の注意事項

- ・国際コミュニケーションⅡは通年で受講することで、ドイツ語の初級レベルに到達するように設定されています。したがってⅡ-Ⅰを受講された方は、原則としてⅡ-Ⅱも受講するようにしてください。
- ・この授業は、教養科目として初級者向けに開講されたドイツ語の授業です。したがって、外国語学部ドイツ語コースの学生は原則として履修が認められません。ただし、単位取得を要件としない受講は認められます。
- ・今期は15回の授業のうち、1回分がオンライン授業となります。14回目の授業をオンライン形式で実施する予定です。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 Lektion 8 動詞の3基本形
- 【第3回】 Lektion 8 現在完了形
- 【第4回】 Lektion 8 単語を覚えよう(過去の表現) 会話しよう(過去の事柄①)
- 【第5回】 Lektion 8 読んでみよう(4) 都市紹介(アイゼナハ)
- 【第6回】 Lektion 9 過去形
- 【第7回】 Lektion 9 再帰代名詞と再帰動詞
- 【第8回】 Lektion 9 単語を覚えよう(童話) 会話しよう(過去の事柄②)
- 【第9回】 Lektion 9 読んでみよう(5) 都市紹介(ワイマール)
- 【第10回】 授業のまとめ・中間試験
- 【第11回】 Lektion 10 zu不定詞
- 【第12回】 Lektion 10 関係代名詞
- 【第13回】 Lektion 10 単語を覚えよう(祝祭) 会話しよう(未来の予定)
- 【第14回】 Lektion 10 都市紹介(ケルン)
- 【第15回】 授業のまとめと期末試験